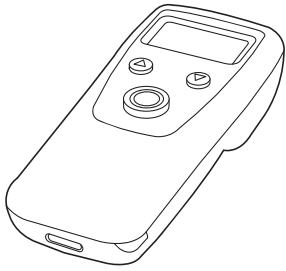


モバイルワイヤレス 2次元バーコードリーダー(液晶付き) 取扱説明書



オプションコードは
WEB取説を
ご確認ください



この度は、モバイルワイヤレス2次元バーコードリーダー(液晶付き)「**BCR-BT2D14BK**」(以下本製品)をお買い上げいただき誠にありがとうございます。この取扱説明書では、本製品の使用方法や安全にお取扱いいただくための注意事項を記載しています。ご使用前によくご覧ください。読み終わったあとこの取扱説明書は大切に保管してください。

最初にご確認ください

お使いになる前に、セット内容がすべて揃っているかご確認ください。
万一、足りないものがありましたら、お買い求めの販売店にご連絡ください。

セット内容

- ①コードリーダー 1台 ④USBケーブル 1本
 - ②シリコンカバー 1個 ⑤ストラップ 1本
(本体に装着済み)
 - ③USB Dongle 1個 ⑥取扱説明書・保証書(本書) 1部
- ※欠品や破損があった場合は、**品番(BCR-BT2D14BK)と上記の番号(①～⑥)と名称(ストラップなど)**をお知らせください。

本取扱説明書の内容は、予告なしに変更になる場合があります。
最新の情報は、弊社WEBサイト(<https://www.sanwa.co.jp/>)をご覧ください。

デザイン及び仕様については改良のため予告なしに変更することがあります。
本書に記載の社名及び製品名は各社の商標又は登録商標です。

サンワサプライ株式会社

安全にお使いいただくためのご注意(必ずお守りください)

- 本製品スキャン部の光を肉眼で見たり、他人の顔あるいは目に向けて照射したりしないでください。
- 本製品とパソコンは、USBハブなどを介さず直接接続してください。
- 直接日光が長時間あたる場所、粉塵の多い場所、湿気が多い場所、油煙や湯気のあたる場所、急激な温度変化のある場所など発熱物の近くでは、使用・保管しないでください。
- ケーブルを無理に引っ張ったりねじったり、ケーブルを持って持ち運んだりしないでください。
- 濡れた手で取扱わないでください。
- 長期的な振動や、落下等の強いショックを与えないでください。
- ケーブル類は、できるだけ高圧線や動力源から離れてご使用ください。ノイズや故障等の原因になります。
- 本製品のスキャン部を傷つけないようにしてください。また、水・油・ホコリなどを付着させないでください。
- シンナー・ベンジンなどの溶剤で拭いたりしないでください。
- 故障・破損したままで使用しないでください。
- 本製品を分解修理しないでください。故障と思われる場合は弊社までご連絡ください。
- ペースメーカーなどの医療機器を使用している方は、医師に相談の上で使用してください。
- 小さいお子様には使用させないでください。

ご注意

- 本製品を使用したことによって生じた動作障害やデータ損失などの損害については、弊社は一切の責任を負いかねます。
- 本製品はBluetooth対応のすべての機器との接続動作を保証したものではありません。
- 本製品は一般的な職場やご家庭での使用を目的としています。本書に記載されている以外でのご使用にて損害が発生した場合には、弊社は一切の責任を負いません。
- 医療機器や人命に直接的または間接的に関わるシステム、高い安全性や信頼性が求められる環境下で使用しないでください。
- 飛行機の通信システムを妨害する恐れがありますので、飛行機で本製品を使用しないでください。
- 使用しないときは、本製品の電源を切っておくことをお勧めします。本製品は、他のBluetooth機器からの接続要求に応答するため、常に電力を消費しています。

Bluetoothについて

- 本製品の使用周波数帯では、産業・科学・医療用機器等のほか、工場の製造ライン等で使用されている移動体識別用の構内無線局(免許を要する無線局)及び特定小電力無線局(免許を要しない無線局)が運用されています。
- 本製品を使用する前に、近くで移動体識別用の構内無線局及び特定小電力無線局が運営されていないことを確認してください。
- 万一、本製品から移動体識別用の構内無線局に対して電波干渉の事例が発生した場合には、使用場所を変えるか、速やかに電波の発信を停止してください。

良好な通信を行うために

- 他の機器と見通しの良い場所で通信してください。建物の構造や障害物によっては、通信距離が短くなります。特に鉄筋コンクリートや人間の身体(接触した状態)などを挟むと、雑音が入ったり通信不能になる場合があります。
- Bluetooth対応のヘッドホン・ヘッドセット・スピーカーなどの音楽・音声機器とマウス・キーボードなどを同時に接続し使用した場合、音楽や音声が入り切ることがあります。
- Bluetooth接続においては、無線LANその他の無線機器の周囲、電子レンジなど電波を発する機器の周囲、障害物の多い場所、その他電波状態の悪い環境で使用しないでください。接続が頻繁に途切れたり、通信速度が極端に低下したり、エラーが発生する可能性があります。
- IEEE802.11g/bの無線LAN機器と本製品などのBluetooth機器は同一周波数帯(2.4GHz)を使用するため、近くで使用すると互いに電波障害が発生し、通信速度が低下したり接続不能になる場合があります。この場合は、使用しない機器の電源を切ってください。
- 無線機や放送局の近くで正常に通信できない場合は、使用場所を変更してください。

1.特長

- 接続機器(パソコンなど)から離れた位置でバーコードを読み取ってもバーコードの内容が確認できる液晶画面付きです。
- オプションコードを使わずに、改行設定や読み取り音の設定など簡単な設定がバーコードリーダー側で行えます。
- メモリ機能内蔵でネットワークの届かない場所でバーコードを読み取ってもあとからデータを転送することができます。
- USB/BT/2.4Gワイヤレスと3種類の接続方法で使用できるので、使用用途や使用機器に応じて接続方法を変更することができます。
- 振動機能付きで、静かな場所や騒音のある場所でもバーコードを読み取ったことが振動でわかります。
- 持ち運びのしやすい小型タイプです。
- ストラップホール付きで紛失防止にもなります。
- シリコンカバー付きで汚れや衝撃から本体を保護できます。
- 日本語QRの読み取りにも対応。※iPhoneやAndroidスマートフォンでの出力には対応していません。

2.対応機種・対応OS

■ 対応機種

- Windows搭載(DOS/V)パソコン・タブレット ●Apple Macシリーズ
 - Androidスマートフォン・タブレット
 - iPhoneシリーズ ●iPadシリーズ
- ※Bluetoothを搭載する機種。

■ 対応OS

- Windows 11・10
 - macOS 15・14・13・12・11、macOS 10.12～10.15、
 - Android11～15 ●iOS 14～18 ●iPadOS 14～18
- ※機種により対応できないものもあります。

※この文章中に表記されているその他すべての製品名などは、それぞれのメーカーの登録商標、商標です。

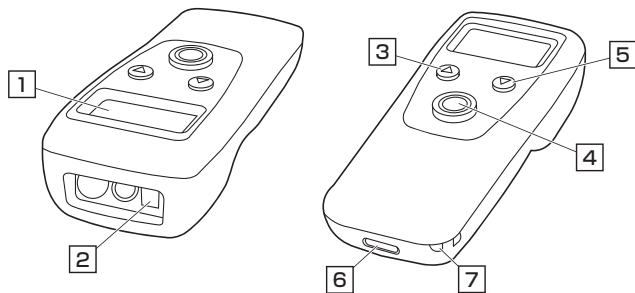
3.仕様

適 合 規 格	Bluetooth4.2 Class2	
通 信 範 囲	2.4Gワイヤレス:30m Bluetooth:10m ※使用環境によって異なります。	
電 源	リチウムポリマーバッテリー	充 電 時 間 約2時間
動 作 時 間	約14時間	内蔵メモリ容量 16MB
コ ー ド 種 類	1D	JAN, EAN-8, EAN-13, UPC-A, UPC-E, NW-7 (Codabar), Interleaved 2 of 5 (ITF), Industrial 2 of 5, Matrix 2 of 5, Code 11, Code 32, Code 39, Code 93, Code 128, MSI, GS1-128, GS1 Databar, GS1 Databar Limited, GS1 Databar Expanded
	2D	QR Code, Micro QR, PDF417, Micro PDF417, Data Matrix, AztecCode
P C S 値	≥20%	
読 取 深 度	1D	Code39(3mil):70-100mm, Code39(5mil):40-160mm, UPC/EAN(13mil):65-245mm ※コードの解像度によって異なります。
	2D	QR Code(15mil):45-215mm, PDF417(6.67mil):55-115mm, Data Matrix(10mil):55-105mm ※コードの解像度によって異なります。
分 解 能	1D(3mil):0.075mm, 2D(7mil):0.178mm ※コードの解像度によって異なります。	
走 査 速 度	120 frames/sec	
消 費 電 流	400mA	
耐 衝 撃	1.5m	
サ イ ズ ・ 重 量	W33xD85xH23mm・約57g	

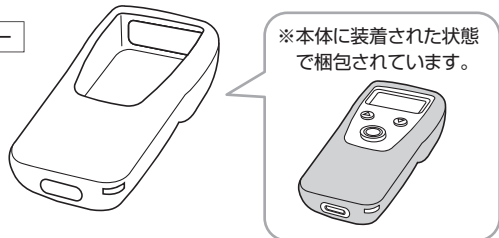
※Bluetooth® ワードマークおよびロゴは登録商標であり、Bluetooth SIG, Inc. が所有権を有します。サンワサプライ株式会社は使用許諾の下でこれらのマークおよびロゴを使用しています。
※QRコードは(株)デンソーウェーブの登録商標です。

4.各部の名称とはたらき

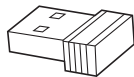
①コードリーダー



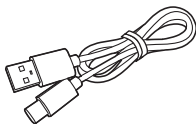
②シリコンカバー



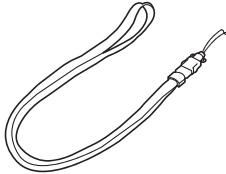
③USB dongle



④USBケーブル



⑤ストラップ



名称	機能
1 液晶画面	メニューを表示します。※「5.液晶画面の表示について」参照
2 スキャン部	赤色LEDを発光し、コードを読み取ります。
3 上ボタン	電源をOFFにする時や、液晶画面のメニュー操作をする時に使用します。
4 スキャンボタン	スキャン部をコードに向けて押すと、読み取りを開始します。電源をONにする時や、メニューを決定する時などにも使用します。
5 下ボタン	電源をOFFにする時や、液晶画面のメニュー操作をする時に使用します。
6 充電ポート	付属のUSBケーブルを接続します。
7 ストラップホール	付属のストラップを取付けます。

5.液晶画面の表示について



アイコン	意味
	満充電
	バッテリー残量
	バッテリー残量低下 ※電源をONにすると最初はこの表示ですが数秒するとバッテリー残量に応じて表示が変わります。
	音量大
	音量中
	音量小
	消音

	2.4Gワイヤレス接続(USB dongle)
	Bluetooth HID接続
	Bluetooth SPP接続
	Bluetooth BLE接続
	USB接続
	読み取りモード:通常モード 読み取ったデータを接続機器に転送します。
	読み取りモード:データ蓄積モード バーコードリーダーにデータを保存します。
	読み取りモード:自動保存モード 機器を接続しているときは機器にデータを転送し、機器を接続していないときはバーコードリーダーにデータを保存します。

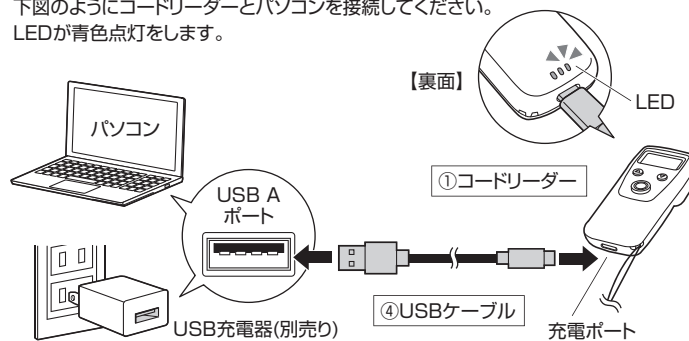
6 ご使用前の準備

はじめてご使用になるときはまず充電を行ってください。

- コードリーダーのLEDが青色から赤色点灯になるまで充電してください。(約2時間目安)
- 必ず付属のUSBケーブルで充電してください。

充電方法

下図のようにコードリーダーとパソコンを接続してください。LEDが青色点灯をします。



電源のON-OFF

■電源をONにする

スキャンボタンを押すとピープ音が鳴り、液晶画面が点灯します。



■電源をOFFにする

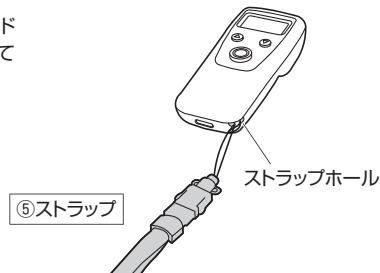
上下ボタンを同時に押すと電源をOFFにできます。

※しばらく操作しないとピープ音が鳴り、液晶画面が消灯、自動で電源OFFになります。自動で電源OFFになるまでの時間は設定可能です。詳細は「10.各種設定」を確認してください。



ストラップの取付け方法

右図のように付属のストラップをコードリーダーのストラップホールに取付けてください。



7.スリープモード(自動電源OFF)について

操作しない状態で設定した時間*1が経過するとピープ音がして液晶画面が消灯し、スリープモード(自動電源OFF)に入ります。スキャンボタンを押すとピープ音が鳴り、復帰します。

※1:スリープモード(自動電源OFF)に入るまでの時間は設定可能です。

「10.各種設定」を確認してください。

8 機器との接続方法

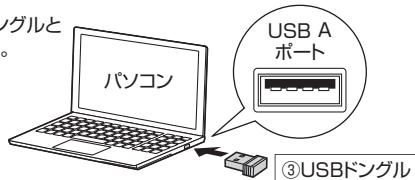
❗ コードリーダーを接続する前に他のアプリケーション(ウイルス検知ソフトの常駐ファイルなど)を終了させておくことをおすすめします。

2.4Gワイヤレス接続の場合

- ① 上ボタンもしくは下ボタンを押してメニュー画面を開き「2) ペアリング」→「1) 2.4G」を選択してください。



- ② 右図のように付属のUSB Dongleとパソコンを接続してください。

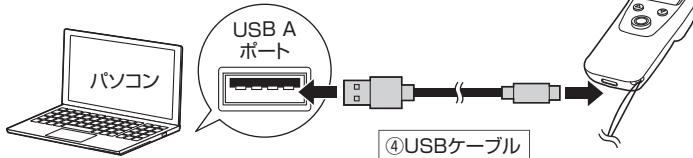


- ③ 液晶画面に「ペアリング成功」と表示されたら接続完了です。



USBケーブル接続の場合

- ① 付属のUSBケーブルをパソコンと接続します。



- ② 液晶画面に「USB接続」と表示されたら接続完了です。



Bluetooth接続の場合

- ① 上ボタンもしくは下ボタンを押してメニュー画面を開き「2) ペアリング」→「2) BT HID」を選択してください。
※「Bluetooth SPP」で接続する場合は「3) BT SPP」、「Bluetooth BLE」の場合は「4) BT BLE」を選択します。



- ② 接続する機器側の取扱説明書をご参照の上、ペアリング作業を行い、登録・接続をしてください。

例:Windows 11の場合

画面左下のWindowsマークをクリックし、「スタートメニュー」を開いてください。「設定」をクリックしデバイス設定ウィンドウ内の「Bluetoothとデバイス」→「デバイス追加」をクリックし、Bluetoothが「オン」になっていることを確認してください。「BarCode Bluetooth HID」※を選択してください。→「BarCode Bluetooth HID」※が「ペアリング済み」と表示されたら「完了」をクリックして終了してください。



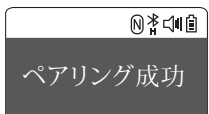
例:iPhoneの場合

「設定」→「Bluetooth」を選択して、「Bluetooth」をONにして「BarCode Bluetooth HID」※を選択してください。

※SPP接続の場合は「BarCode Bluetooth SPP」、BLE接続の場合は「BarCode Bluetooth BLE」になります。
※SPP-BLE接続時には別途ソフトウェアをご用意ください。



- ③ 液晶画面に「ペアリング成功」と表示されたら接続完了です。



9 使用方法

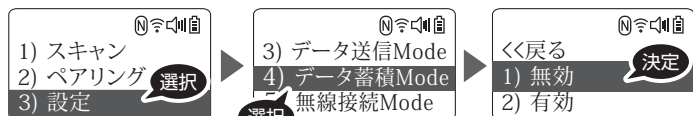
読み取り方法

- ① ストラップを手首に取付けてください。
② スキャン部をコードに向けてスキャンボタンを押してください。
赤色LEDが照射されてピープ音が鳴り、コードが読み取られます。
※読み取られるまでスキャンボタンを押し続けてください。



スキャンデータを接続機器に転送する

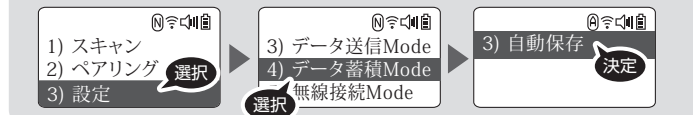
- ① 本製品と接続機器を接続してください。※「8.機器との接続方法」参照
② 上ボタンもしくは下ボタンを押してメニュー画面を開き「3) 設定」→「4) データ蓄積Mode」→「1) 無効」を選択してください。(液晶画面の右上に⑨が表示されます。)



- ③ 「1) スキャン」を選択し、スキャンボタンを押してコードを読み取ってください。
※「読み取り方法」参照
液晶画面にコードが表示され、接続機器に転送されます。



「3) 自動保存」を選択すると機器を接続しているときは機器にデータを転送し、機器を接続していないときはコードリーダーにデータを保存します。(設定時は液晶画面の右上に⑨が表示されます。)



本体メモリにスキャンデータを保存・転送する

本製品にはメモリが内蔵されており、スキャンしたデータをコードリーダー本体に保存することができます。コードリーダー本体に保存したデータは一括でパソコン・スマートフォン・タブレットに転送することができます。

■データを保存する場合

- ① 上ボタンもしくは下ボタンを押してメニュー画面を開き「3) 設定」→「4) データ蓄積Mode」→「2) 有効」を選択してください。(液晶画面の右上に⑨が表示されます。)

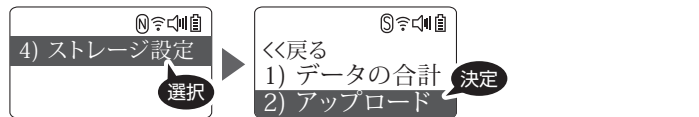


- ② スキャンボタンを押してコードを読み取ってください。※「読み取り方法」参照

- ❗ 液晶画面に最後にスキャンしたコードと読み取ったコードの総数が表示されます。
● 液晶画面に表示できる文字数には限りがあり、全ての文字が表示できない場合があります。

■データを転送する場合

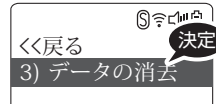
- ① メニュー画面を開き「4) ストレージ設定」→「2) アップロード」を選択してください。



- ② 液晶画面に「データアップロード中」と表示され転送が開始されます。
③ 液晶画面が「データアップロード完了」と表示されたら転送完了です。

■データを削除する場合

メニュー画面を開き「4) ストレージ設定」→「3) データの消去」を選択してください。



■保存しているデータの数量を確認する場合

メニュー画面を開き「4) ストレージ設定」→「1) データの合計」を選択してください。



10.各種設定

液晶画面からバーコードリーダーの設定を行うことができます。

電源ONの状態で上ボタンもしくは下ボタンを押します。
「3) 設定」を選択して各種設定を行います。

詳しい設定は
WEB取説を
ご確認ください



- 1) スキャン
2) ペアリング
3) 設定
- 選択

- 戻る
- 1) デフォルト値
2) FWバージョン

設定項目	機能
1) デフォルト値	— 初期設定に戻します。
2) FWバージョン	— バージョンを表示します。
3) データ送信Mode	1) USBモード優先* USBケーブル接続時、USBケーブル経由でのみデータを送信します。
	2) マルチI/F USBケーブル接続時、USBケーブルと現在のインターフェース経由同時にデータを送信します。
4) データ蓄積Mode	1) 無効* 読み取ったデータを接続機器に転送します。
	2) 有効 コードリーダーにデータを保存します
	3) 自動保存 機器を接続しているときは機器にデータを転送し、機器を接続していないときはコードリーダーにデータを保存します。
5) 無線接続Mode	1) 2.4G*
	2) BT HID
	3) BT BLE
	4) BT SPP
6) USB I/F	1) USB HID* 2.4Gワイヤレス接続時に使用するインターフェースを選択します。
	2) USB COM
7) USB HID	1) データタイプ データのタイプを設定します。
	2) キーボード言語 キーボードの言語を設定します。
8) 振動	1) OFF
	2) ON*
9) 音声	1) 周波数 読み取り音の周波数を設定します。
	2) 音量 読み取り音の音量を設定します。
10) スリープ時間	1) 常にON
	2) 即時OFF
	3) 10秒後OFF
	4) 30秒後OFF
	5) 1分後OFF
	6) 2分後OFF
	7) 5分後OFF*
	8) 10分後OFF
	9) 30分後OFF
	10) xx分後OFF
11) データ編集	1) 末尾キャラクタ 末尾キャラクタを設定します。
	2) Hide Suffix 接尾辞を隠す設定をします。
	3) Hide Prefix 接頭辞を隠す設定をします。
	4) 大・小文字変換 大文字小文字を設定します。
	5) GS文字変換 GS文字変換を設定します。
12) 2.4G設定	1) ペアリングキー ONにするとスキャンボタンを16秒間長押しして2.4Gワイヤレスのペアリングモードになります。
	2) FWバージョン 製品のバージョンを表示します。
	3) IDを出力する IDを出力します。
13) Bluetooth	1) 表示名 Bluetooth接続時のデバイス名を表示します。
	2) 表示名をリセット Bluetooth接続時のデバイス名をリセットします。
	3) MACアドレス MACアドレスを表示します。
	4) HIDオプション ペアリングキー:ONにするとスキャンボタンを8秒間長押ししてBluetooth HIDのペアリングモードになります。 速度設定:Bluetooth HID接続時のデータ送信速度を設定します。
14) 時間付加設定	1) 付加しない* コードを読み取った日付を記載しない設定です。
	2) 時間先頭付加 コードを読み取った日付を先頭に記載します。
	3) 時間末尾付加 コードを読み取った日付を末尾に記載します。

「*」は初期設定です。

スリープモード(自動で電源OFFになるまで)の時間設定

「10) スリープ時間」を選択すると、スリープモードに入るまで(自動で電源OFFになるまで)の時間を設定できます。

- 9) 音声
- 10) スリープ時間
- 11) データ編集

1) 常にON	スリープしない	6) 2分後OFF	2分
2) 即時OFF	すぐスリープにする(電源OFF)	7) 5分後OFF*	5分*
3) 10秒後OFF	10秒	8) 10分後OFF	10分
4) 30秒後OFF	30秒	9) 30分後OFF	30分
5) 1分後OFF	1分	10) xx分後OFF	

「*」は初期設定です。

コードを読み取った日付の記載設定

「14) 時間付加設定」を選択すると、コードを読み取った日付の記載について設定できます。

- 12) 2.4G設定
- 13) Bluetooth
- 14) 時間付加設定

1) 付加しない*	コードを読み取った日付を記載しない設定です。*
2) 時間先頭付加	コードを読み取った日付を先頭に記載します。
3) 時間末尾付加	コードを読み取った日付を末尾に記載します。

「*」は初期設定です。

液晶画面に記載される時間の設定

以下のURLに飛び、コードを読み取ると現在の時刻を設定できます。

<http://www.wisdomlinke.net/time.html>

コードを読み取ると液晶画面に「成功」と表示されます。

1.保証規定

- 保証期間内に正常な使用状態でご利用の場合に限り品質を保証しております。
万一保証期間内で故障がありました場合は、弊社所定の方法で無償修理いたしますので、保証書を製品に添えてお買い上げの販売店までお持ちください。
- 次のような場合は保証期間内でも有償修理になります。
(1)保証書をご提示いただけない場合。
(2)所定の項目をご記入いただけない場合、あるいは字句を書き換えられた場合。
(3)故障の原因が取扱以上の不注意による場合。
(4)故障の原因がお客様による輸送・移動中の衝撃による場合。
(5)天変地異、ならびに公害や異常電圧その他の外部要因による故障及び損傷の場合。
(6)譲渡や中古販売、オークション、転売などでご購入された場合。
- お客様ご自身による改造または修理があったと判断された場合は、保証期間内での修理もお受けいたしかねます。
- 本製品の故障、またはその使用によって生じた直接、間接の損害については弊社はその責を負わないものとします。
- 本製品は使用途中に発生したデータやプログラムの消失、または破損についての補償はいたしかねます。
- 本製品は医療機器、原子力設備や機器、航空宇宙機器、輸送設備や機器などの人命に関わる設備や機器、及び高度な信頼性を必要とする設備や機器やシステムなどへの組み込みや使用は意図されておりません。これらの用途に本製品を使用され、人身事故、社会的障害などが生じてても弊社はいかなる責任も負いかねます。
- 修理ご依頼品を郵送、またはご持参される場合の諸費用は、お客様のご負担となります。
- 保証書は再発行いたしませんので、大切に保管してください。
- 保証書は日本国内においてのみ有効です。

保証書

サンワサプライ株式会社

型番: BCR-BT2D14BK	シリアルナンバー:
お客様・お名前・ご住所・TEL	
販売店名・住所・TEL	
担当者名	保証期間 1年
お買い上げ年月日 年 月 日	

最新の情報はWEBサイトで <https://www.sanwa.co.jp/>

本製品の詳細情報はこちら!

スマホで読み込むだけで簡単にアクセス!

弊社サポートページはこちら!

■サポート情報 ■ソフトダウンロード
■各種対応表 ■Q&A(よくある質問)
など、最新情報を随時更新しています。

ご質問、ご不明な点などがありましたら、ぜひ一度弊社WEBサイトをご覧ください。

本取扱説明書の内容は、予告なしに変更になる場合があります。
最新の情報は、弊社WEBサイト(<https://www.sanwa.co.jp/>)をご覧ください。

サンワサプライ株式会社

ver.1.0

岡山サブライセンター / 〒700-0825 岡山県岡山市北区田町1-10-1 TEL.086-223-3311 FAX.086-223-5123
東京サブライセンター / 〒140-8566 東京都品川区南大井6-5-8 TEL.03-5763-0011 FAX.03-5763-0033
札幌営業所 / 〒060-0808 札幌市北区北八条西4-1-1 パストラルビルN8 TEL.011-611-3450 FAX.011-716-8990
仙台営業所 / 〒983-0852 仙台市宮城野区榴岡1-6-37 TM仙台ビル TEL.022-257-4638 FAX.022-257-4633
名古屋営業所 / 〒453-0014 愛知県名古屋市中村区則武1-16-18 CUBE MEIEI TEL.052-453-2031 FAX.052-453-2033
大阪営業所 / 〒532-0003 大阪市淀川区宮原4-5-36 ONEST新大阪スクエア TEL.06-6395-5310 FAX.06-6395-5315
広島営業所 / 〒732-0828 広島県広島市南区京橋町7-18 新井ビル TEL.082-264-2716 FAX.082-264-2717
福岡営業所 / 〒812-0011 福岡市博多区博多駅前4-3-3 博多八百治ビル TEL.092-471-6721 FAX.092-471-8078